

市長の窓

しげ のぶ
滋宣の

ほう ちゅう かん

あん ちゅう めい



イラスト
小熊真二さん

“忙中閑あり 暗中明あり”

その 61

無財の七施

仏の教えに「無財の七施」という教えがあります。お金が無くとも、人のために尽くすことができることを教えています。

- 1 眼 施 がん せ 慈しみに満ちた優しいまなざしで接すること。
- 2 和顔施 わ がん せ 和やかな、ほほ笑みのある顔で接すること。
- 3 愛語施 あい ご せ 思いやりのこもった優しい言葉を掛けること。
- 4 身 施 しん せ 身をもって奉仕すること。人のために進んで行動すること。
- 5 心 施 しん せ 思いやりを持って、心を込めて接すること。人の痛みや苦しみを自らのものとして感じ取ること。
- 6 床座施 しょうざせ 座席や立場・地位を他の人に譲ること。
- 7 房舎施 ぼうしゃせ 風や雨露をしのぐ場を提供すること。困っている人を助けること。

能代市長 齊 藤 滋 宣



11月16日、能代市の官庁街で一斉に清掃を行う「落ち葉清掃」に参加しました。